



週報

入間ロータリークラブ



2016-2017 年度 RI 会長: ジョン F. ジャーム RI2570 地区ガバナー: 前嶋修身 会長: 西山祐三 幹事: 吉沢誠十

第24号 2953 回例会 2017年 1月 19日 (木)

★第23回米山功労クラブ感謝状授与

☆☆会長の時間

西山 祐三会長

明日は大寒です。先週末から今週初めに今冬一番の寒波が襲来し各地で豪雪或いは降雪があり、日本全体が冷蔵庫のようでした。北国、特に日本海側の地域はこの季節は大変過ぎにくいと思われま



私は小学生時、父の仕事の関係で山形市で育ちました。雪は降るは、気温は低い、家の北側の屋根からは1メートル程のつららが何本も垂れ下がり暫く解けない状態でした。子供の頃はそんな状況も楽しみに変えてしまいますが、両親は大変苦勞をしていたと思われま

私は小学生時、父の仕事の関係で山形市で育ちました。雪は降るは、気温は低い、家の北側の屋根からは1メートル程のつららが何本も垂れ下がり暫く解けない状態でした。子供の頃はそんな状況も楽しみに変えてしまいが、両親は大変苦勞をしていたと思われま

<出席報告>

馬路宏樹委員

会員数	出席数	出席率	前々回修正率
42名	26名	68.4%	70.0%

事前欠席連絡 5名

●委員長報告

親睦活動委員会

馬路宏樹委員長

1月26日の新年会1時間前に今後の親睦活動についての家庭集会を行います。宜しくお願いします。

社会奉仕委員会

豊田義継委員長

地域に密着した活動としてバスケット用のユニホームを埼玉県立入間わかくさ高等特別支援学校に1/26に贈呈いたします。

●よもやま話

石川嘉彦会員

米山梅吉は1868年に高取藩主の三男に生まれる。6歳の時に父親が他界したため、母親の実家である静岡県三島に移住する。19歳に米山家に養子となり、渡米・結婚。帰国後、三井銀行に入社。1920年に日本初のRCである「東京ロータリークラブ」を設立しました。

<ニコニコBOX>

繁田光SAA

西山祐三君～本日は偶然にも娘の3?歳の誕生日となりました。

繁田光君～いつもスムーズな例会運営にご協力いただきありがとうございます。五大奉仕委員長の皆様本日はよろしくお祈いします。豊田義継君～早退いたします。

本日¥3,000 累計¥627,500

■回覧、配布物

- ① ハイライトよねやま 202
- ② 2016 年度版(日本語版)手続き要覧申込書
- ③ 楽しいオペラツアーへのお誘い
- ④ 1/26 新年会出欠席表
- ⑤ 2/9 第3グループIM出欠席表
- ⑥ 万燈まつり・万燈まつり反省会・クリスマス家族例会 会計報告書
- ⑦ 西山会長より「今日は何の日」
- ⑧ 他クラブ週報 ⑨入間RC週報 23号

第4回クラブ協議会（五大奉仕委員長）

社会奉仕委員会 豊田義継委員長

本年度前嶋ガバナーは、公共イメージと認知度の向上を打ち出しております。また、当クラブの西山会長も奉仕活動方針の中でロータリークラブを地域の人々によく知っていただき、密着した奉仕活動を行いたいと示されております。社会奉仕委員会は、これらの方針に基づいて活動計画を立て、実践してまいりました。



1. 今年度は、発達障害の児童、生徒の成長に即した教育環境を整え、より質の高い指導をしてもらいたいとの願いから「タブレット端末12台」を8月26日入間市教育長室にて贈呈を行いました。
2. 地域に密着した奉仕活動として、今年度入間市に開校した埼玉県立入間わかくさ高等特別支援学校に「競技用ユニホーム（バスケットボール用）15着」をロータリークラブのロゴ入りにして、1月26日（木）学校にて贈呈式を行います。
3. ロータリー地区行事への参加として、28年9月26日に行われた部門セミナーに当クラブから4名が参加を致しました。
4. 財団の補助金を活用した社会奉仕活動は、残念ながら申請が間に合わず、見送ることにしました。

職業奉仕委員会 滝沢文夫委員長

職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実施していくとあります。

奉仕の理念を研鑽し、職業を通して社会に貢献するという意図をもって行動することを活動の基本とします。



活動計画2番にあります会員企業の職場訪問を8/25 繁田醤油（繁田会員）を見学。

3番の健康に関する卓話で健康意識を高める為に、10/20 肺炎と肺癌の卓話を行いました。又、11/24 に職場紹介・日豊鋳業（豊田会員）、12/15 技能功労者表彰紹介（木下会員）を例会時にお話いたしました。

国際奉仕委員会 馬路宏樹委員長

晝間委員長所用の為、代理で委員の馬路がご報告させていただきます。「1月に入り今年度の半分が過ぎましたが、年度計画書に記載した活動計画をまだ、進められていませんので残り半年で進めてまいります。」と晝間委員長から言付かっております。



私は昨年、東松山の紫雲閣で行われた地区の国際奉仕部門のセミナーに参加した時に40周年を迎えた日豪青少年交流のことを知りました。その時にオーストラリアからの留学生を受け入れた方が楽しさ、大変さなどを話されていました。この青少年交流は家族の一人がオーストラリアに行くだけではなく、オーストラリアからの留学生を受け入れることが条件になっています。また、ネパールやフィリピンでの奉仕活動などを学ぶことが出来ました。今後も国際奉仕委員会の一員を担っていきたいと思います。

青少年奉仕委員会 忽滑谷明委員長

次世代を担う青少年のための活動を探求し応援をするという活動方針のもと、昨年7月31日に狭山ヶ丘高校にて開催されましたインターアクト年次大会には地区の青少年奉仕部門アクト委員会委員でもある後藤賢治会員に出席していただき、大変有意義な大会であったとのご報告を頂きました。



又、今まで各地区単位で開催されておりましたRYRAセミナーの実績を踏まえ、新たな試みとして、来たる3月24日～26日に2760地区のご協力のもと愛知県豊田市つどいの丘で第1回「日本RYRAセミナー」開催の案内が来ております。地区の枠を超え、多様な分野で活躍する若者のリーダーシップの養成や各地区のRYRA関係者の情報交換を通して地区RYRAの活性化などを目指して行くそうです。今回は都合により参加できませんが今後は機会を見て当クラブでも是非参加してみたいと存じます。

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0023 入間市扇台3-3-7ハイツ斎竹101号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日12:30～13:30 ■会報委員：大野賢次 石川嘉彦 摂田順一 白幡英悟



Rotary